

2025 年 9 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 橋 義 規
TEL 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル ウガンダ国 カンパラ市交通管制改善計画竣工式

2025 年 9 月 3 日、ウガンダ国首都カンパラにて、当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）がフィージビリティ・スタディ、詳細設計及び施工監理のコンサルティングサービスを担当する「カンパラ市交通管制改善計画」の竣工式が行われました。

式典には、ウガンダ側から KABUYE KYOFA カンパラ首都圏担当国務大臣、ERIAS LUKWAGO カンパラ市長、HAJJAT BUZEKI SHARIFAH カンパラ市事務局長、KIGENYI BENON MOSES カンパラ市副事務局長らが、日本側から佐々山拓也 在ウガンダ日本国特命全権大使、井上陽一 JICA ウガンダ事務所長らが参加しました。



交通管制表示盤を背景に

前列中央：佐々山大使、 右隣：KABUYE KYOFA 国務大臣
さらに右隣：JICA 井上所長、一番右 HAJJAT SHARIFAH 市事務局長



記念植樹



カンパラ交通管制センター外観

ウガンダでは、貨物および旅客運搬の約 9 割を道路に頼っており、経済開発上、道路交通が重要な役割を担っています。大カンパラ都市圏では交通渋滞が深刻で、この交通量のうち約 8 割がカンパラ市内に集中しており、市内の主要交差点では容量を超える車両の流入が続いています。

本計画は、首都カンパラ市において、交通管制センターの整備および交差点の信号化・改良工事（27 カ所）及び本邦交通管制システム「モデラート」の導入により、同市の円滑で安定的な交通の確保を図り、大カンパラ都市圏の持続的な発展と生活水準の向上に寄与するものです。



左：KIGENYI BENON 市副事務局長、
右：同社道路計画部長 久田 慎



在ウガンダ日本大使公邸 表敬訪問
中央：佐々山拓也大使
右端：中村絵葉二等書記官
左端：JICA ウガンダ事務所 井上陽一所长
中央右：当プロジェクトの PM 同社道路計画部次長 井澤 徹郎

同社は質の高い、信頼でき、持続可能かつ強靱なインフラ整備を通じて、当該国の経済発展を支援しています。



以 上

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
担当 広報室 富田早季
TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020
[URL: www.ocglobal.jp](http://www.ocglobal.jp)